

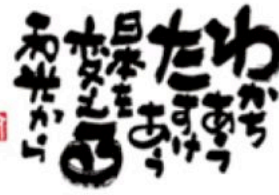
井上わたるの

県政報告

配るホームページ第45号

34歳

無所属



発行：埼玉県議会議員 井上わたる 連絡先：井上わたる事務所(刷新の会 和光支部)
〒351-0112 埼玉県和光市丸山台1-10-18 アントワープ平岡503号室
TEL. 048-424-3684 FAX. 048-424-3854 E-mail inoue_airline@yahoo.co.jp

あなたは **86万7701** 番目の読者です。 ※前号までにお届けした枚数です。

駅立ちの様子

栗原です
自分の知らない政策を知る大変意義のあるインターンになりました

高崎です
自分に課せられたものを持ちんと形にする心構えを知りました

国際人の
○通訳
○異文化理解
○外国人であること
政策発表会の様子

花澤です
メディアで見える政治と実際に肌で感じる政治がこんなに違うんだと驚きました

今日はこの春私と行動を共にしてくれた学生インターンを紹介します

こんにちは
2月定例会が閉会しました

【朝霞県土事務所(和光市を管轄)の対応】

- 職員は2月14日(金)～16日(日)まで24時間体制で常時4名以上が待機
- 県道の通行止めは3箇所が発生
 - ① 和光陸橋(笹目通り)
 - ② 第三小学校交差点(外環側道)
 - ③ 松ノ木島交差点(和光北インター付近)
- 契約建設事業者により危険箇所から順に除雪を実施
(県道で実施した除雪は和光陸橋と新倉地下道(北原小付近)の2箇所) など

なお大雪時の和光市内における県の対応をまとめました
是非今後の備えに活かしてください
私も皆様からいただいた積雪情報を県に伝えるなど連携を行いました

ちなみに
今後和光市ではツイッターやSNSも活用して災害時の被害状況把握を行います
発信の際に「#和光市災害」というハッシュタグを付けてください

2月定例会では新年度予算に加え大雪被害復旧のための補正予算も審議されました
※詳しくは中面で解説します

私も審議に先駆け膜天井が崩落した「彩の国くまがやドーム」を視察しました

くまがやドームの被害状況

埼玉県立小児医療センター

一方で成立しなかった議案もあります
さいたま新都心に移転(平成29年春開業予定)する県立小児医療センター建設費の増額予算案が不承認となりました

建設資材労務費等の高騰を受け工事費を55億円追加補正する内容でしたが入札不調が続く工事業者が随意契約で決定した点も含め「経緯が不透明」などの理由で自民党が反対・不承認となりました

○平成26年度埼玉県会計一般会計予算
○消費税増税に伴う手数料・使用料等の変更
○埼玉県 熊谷会館の廃止に関する条例 など 合計85件

その他、「埼玉県商店街活性化条例」が議員提案で成立(※全国で3例目)、また「第2期埼玉県教育振興基本計画の策定」は継続審査となりました

それでは一緒に2月定例会を振り返りましょう
今回は次のような議案が成立しました

この他の新年度予算の詳細は中面にまとめました
会派「刷新の会」の活動状況も併せてご報告致します

和光市に関する事業は4ページで特集しています

私たち刷新の会は県の建設費見積の甘さや議会への説明不足について指摘をした上で次のことを重要視する立場です

- ・手続きに決定的な瑕疵はない
- ・工事着工が遅れると更なる建設費上昇を招く
- ・県の最大の課題である小児・周産期・救急医療体制の整備を遅らせてはならない!

臨時議会が招集され再審議します
審議結果は改めてご報告します

小児病院工事増額不成立
臨時会で再審議へ
知事再議を回避

朝日新聞 2014年3月27日朝刊



- ① 新河岸川改修工事【築堤工事、用地補償等】
- ② 254 バイパス【4車線化に向けた東和橋の基礎工事】
- ③ 練馬川口線(オリンピック道路)【歩道整備負担金】
- ④ 県道和光インター線(外環側道部分)【和光IC付近の舗装修繕工事】
- ⑤ 県道新座和光線(旧川越街道)【バリアフリー工事】
- ⑥ 和光陸橋【橋底面の補強や橋桁の再塗装等の修繕工事】
- ⑦ 白子川【改修に向けた測量調査】

和光市に関する県の新年度事業を紹介します

新年度予算では和光市駅の東武鉄道側へのホームドア設置工事の設計補助費が計上されました

- ・設計費の1/3 (=200万円)を県が補助残り2/3は東武鉄道が負担
- ・工事は平成27年度(予定)
- ・工事費についても国・県が東武鉄道に補助を実施予定

東武 東京メトロ

これによって

- ① Co2排出量を約6割削減
- ② 焼却灰を固形燃料として売却し収益が得られる
(これまで年間4,000万円払って処分していたが今後は500万円程度の収益を得られる)
- ③ 臭気対策の推進
(老朽化した焼却炉に代わり発生する汚泥の半分をこの新設施設で処理する)

が実現するそうです

新河岸川水循環センター(下水処理場)では汚泥を固形燃料化する施設が完成します

県予算資料「主要な政策」より引用

焼却灰(廃棄物) → 固形燃料(有価物)

廃棄物から燃料への転換

市と県の架け橋となることも県議の大切な役割です

(仮称)新倉小学校開校

については周辺の交通安全対策を埼玉県警に要請しています

また下水処理場の上部を利用して整備するアーバンアキア公園についてもアクセス道確保に向けて県下水道局と調整中です

(仮称)和光市立下新倉小学校イメージ図 ※和光市ホームページより引用

皆さまの声で解決した事例

なおこの他にも皆様のご意見が県を動かし和光を変えています。これからも井上は皆さまの声に耳を傾け活動していきます！

こちらは切り取るとハガキになります。県政や身の回りのことでご意見・ご提言があればお気軽にご連絡ください

外環側道の渋滞解消

Before: 交通量が多いのに青信号の時間が長い → 渋滞が改善!

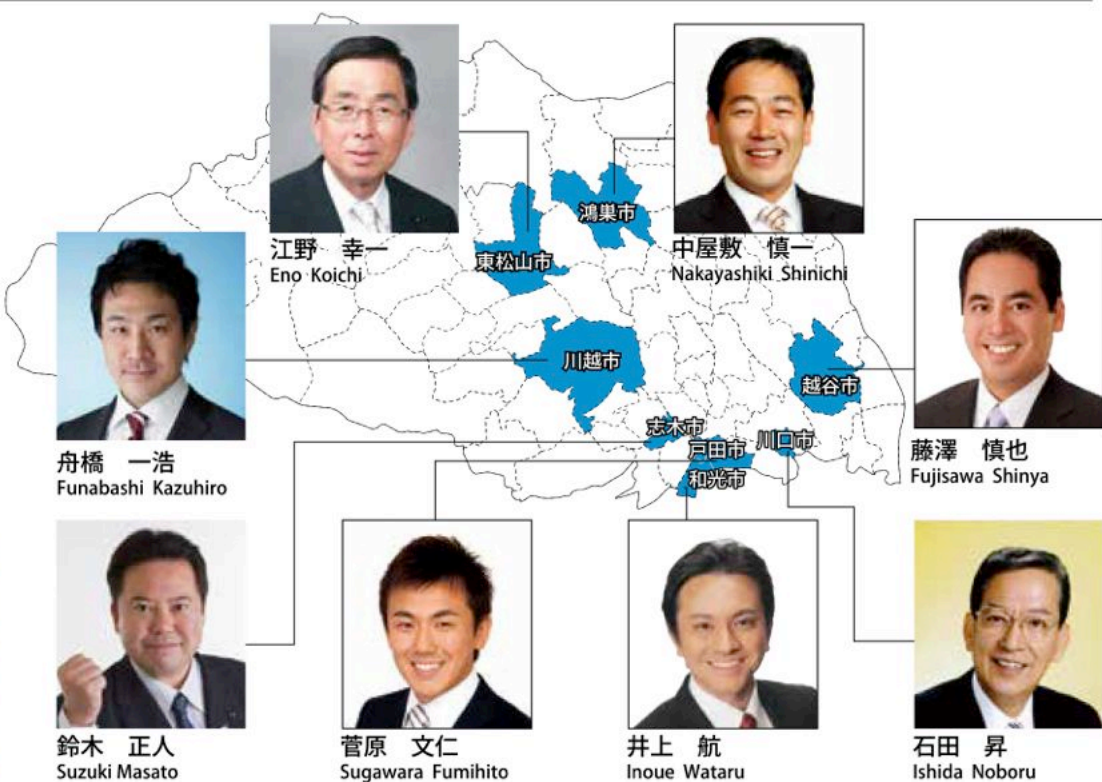
After: 交通量少ないのに青信号の時間が長い → 青信号の時間を5秒長くした

こんにちは、埼玉県議会 刷新の会です。

刷新の会は、我が国および地域の歴史・伝統・文化を尊び、県民本位の立場で大胆に県政を刷新してまいります。また、県議会議員として県全般の課題に取り組むと共に、私たちは「地域が最前線!!」の会派スローガンのもと、県民党の立場で活動してまいります。



2月の大雪被害を受け、刷新の会では「大雪被害に対する緊急要望書」を提出しました。
(写真は要望書提出時の様子)



刷新の会の「政策提言」を通して様々な施策が進んでいます!

- 北朝鮮による日本人拉致問題に対する県民意識の啓発事業の推進
- 発達障害者(児)支援のための早期発見、療育体制の強化
- 総合的な地域リハビリテーション支援体制の構築
- 動物指導センター・保健所等での動物愛護ボランティアとの連携強化
- 「彩のかがやき」など県産農産物の生産支援と需要拡大の推進
- 先人を敬う心と規律ある態度を育む道德教育の推進
- 法的支援を受けられない被災者支援の為に県独自の支援制度の創設
- 振り込め詐欺対策の徹底と取締り体制の強化 など

平成26年度予算の特徴を解説します!

平成26年度当初予算

一般会計 **1兆7,298億8,600万円** <前年度比3.2%増>
(全会計合計 **2兆5,566億9,126万7千円**) <前年度比 4.1%増>

平成26年度当初予算の重点政策

「次世代創出予算」と銘打って 通商産業政策の地方分権化を進める!

- ①次世代産業・先端産業の支援
- ②本県独自の通商政策・国際展開支援
- ③本県独自の人材の確保・育成
- ④分散型エネルギー社会の構築
- ⑤農林業の競争力の強化

このほか
**エコタウン
ウーマノミクス
健康長寿**
の3大プロジェクトを
強力に推進

大雪による被害を受け、緊急の「補正予算」を追加提出

合計**104億201万円**を新年度予算に加えて計上します

- 主な内容**
- 大雪による農作物・農業施設の被害への対応
 - ・倒壊した農業用ハウス等の解体・撤去費助成 **約8億円**
 - ・農業生産施設の再建、修繕に要する経費助成 **約84億7,000万円**
 - ・農業災害対策特別措置条例に基づく支援 (県と市町村が次期作の種苗購入費等を助成) **約4億7,000万円**
 - 彩の国くまがやドームの災害復旧 **約6億4,000万円**



刷新 TOPICS

舟橋 一浩議員が幹事長に就任

平成26年度より刷新の会幹事長に舟橋 一浩議員(川越市選出)が就任します。また、政調会長には、井上 航議員(和光市選出)が就任します。

刷新の会が賛成し、採択された意見書が国・関係省庁等に提出されました

- ・北方領土問題の早期解決に関する意見書
- ・警察官の増員を求める意見書
- ・竜巻への対策強化を求める意見書
- ・中国による防空識別圏設定に対し、国に毅然とした対応を求める意見書
- ・食品表示等問題への対応を求める意見書 等

刷新の会 鈴木正人代表が「代表質問」を行いました!

- ・大雪対応に関する報道について
- ・地方に出来る所得の上がる景気対策
- ・救急医療体制の強化
- ・建設業における人材確保
- ・いわゆる妊活や専業主婦への支援策
- ・歴史・公民教科書の採択について
- ・社会科地理教科書の台湾表記問題の指導徹底 など

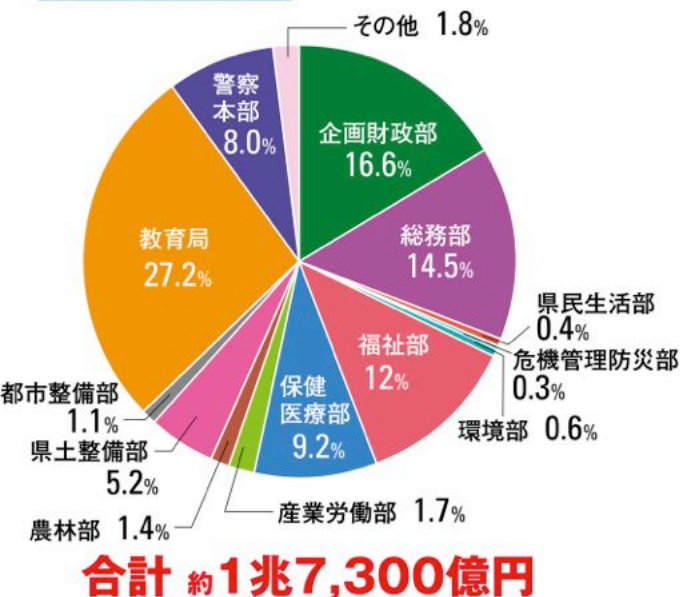


埼玉県26年度予算 分野別&県民1人あたりの予算の使われ方

分野(部局名)	県民1人あたり金額	主な注目・新規事業
地域行政・交通政策(企画財政部) 予算総額 2,870 億円	39,750 円	<ul style="list-style-type: none"> ● 行政情報の「オープンデータ化」の推進 ● 鉄道駅のバリアフリー化の促進 / 駅ホームの転落防止対策 ● 緊急輸送道路と交差する鉄道高架橋の耐震補強の促進
県有施設管理・私立学校支援・納税(総務部) 予算総額 2,512 億円	34,790 円	<ul style="list-style-type: none"> ● 県有施設の地球温暖化対策の推進(太陽光発電、LED照明の導入等) ● 低所得世帯への私立高等学校等奨学のための教科書費・学用品費等の給付 ● 納税機会の多様化による利便性向上(自転車税のクレジットカード納税の導入)
消費生活・文化振興・広報広聴(県民生活部) 予算総額 75 億円	1,040 円	<ul style="list-style-type: none"> ● 防犯のまちづくりネクストステージ推進事業(防犯・交通安全アプリの開発等) ● グローバル人材育成センター埼玉パワーアップ事業(英語合宿による疑似留学体験等) ● 自転車見本市「SAITAMA CYCLE EXPO 2015」の開催
危機管理・消防防災(危機管理防災部) 予算総額 55 億円	760 円	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害オペレーション支援システム整備事業 ● 減災に向けた自助と共助の推進(自主防災組織のリーダー養成等) ● 県と市町村共同による埼玉県独自の支援制度を創設
環境対策・みどりと川の再生(環境部) 予算総額 109 億円	1,510 円	<ul style="list-style-type: none"> ● 低炭素で災害にも強い自律分散型エネルギーシステムの普及促進 ● PM2.5の実態把握、光化学スモッグの原因物質排出の抑制 ● 生態系の保全の推進(県鳥シラコバトの保護対策の推進等)
子育て・高齢者・障害者福祉(福祉部) 予算総額 2,068 億円	28,640 円	<ul style="list-style-type: none"> ● 保育所待機児童対策の推進(幼稚園保育室の促進等) ● 特別養護老人ホーム等の整備促進/介護人材の確保・定着促進 ● 発達障害児・者への支援(就労支援センターの新設等)
医療整備・疾病対策(保健医療部) 予算総額 1,585 億円	21,950 円	<ul style="list-style-type: none"> ● 救急医療体制の充実・強化(搬送困難事例受入病院の確保等) ● 夜間対応の「大人の救急電話相談」事業 ● データヘルスの推進(糖尿病重症化予防)事業
産業支援・観光(産業労働部) 予算総額 293 億円	4,060 円	<ul style="list-style-type: none"> ● 航空・宇宙産業への参入支援/「先端産業研究サロン」の運営 ● ハローワーク特区等によるマッチングの強化 ● 埼玉観光の推進(酒めぐり、北陸新幹線・圏央道開通記念キャンペーン等)
農業・林業・食の安全(農林部) 予算総額 248 億円	3,440 円	<ul style="list-style-type: none"> ● 農業大学校移転整備事業(鶴ヶ島市から熊谷市へ移転) ● 県産木材の利用拡大による循環利用の推進 ● 原発事故に係る農産物への影響調査
道路・河川(県土整備部) 予算総額 901 億円	12,480 円	<ul style="list-style-type: none"> ● 橋りょう耐震補強/老朽橋の架換えの推進 ● 通学路グリーンベルト整備の推進 ● 川のまるごと再生プロジェクトの推進
市街地整備・県営住宅(都市整備部) 予算総額 186 億円	2,580 円	<ul style="list-style-type: none"> ● 民間の住宅・建築物の耐震化の促進(制度拡充) ● こども動物自然公園の省エネ・創エネの推進 ● 学生との共助による高齢化団地活性化の推進
教育(教育局) 予算総額 4,702 億円	65,130 円	<ul style="list-style-type: none"> ● 課題を抱える生徒の自立を支援する共助プラン(学習サポーターの配置等) ● 旧県立入間高校の校舎を利用した特別支援学校の開校準備 ● スーパーグローバルハイスクール事業
警察(警察本部) 予算総額 1,391 億円	19,270 円	<ul style="list-style-type: none"> ● 警察職員の増員(交番相談員や遊技機調査員など16名の増加) ● 振り込め詐欺被害防止対策の推進 ● サイバー犯罪対処能力の向上

・「予算総額」は億単位までを表記しています。・「県民1人あたり金額」は予算総額を埼玉県人口「722万人」で割った数字で10円単位まで表記しています。この数字はあくまで目安ですのでご了承ください。

部局別構成比



公営企業会計

県立4病院の運営(病院局) 県民1人あたり 690 億円 9,560 円
産業団地・水道事業(企業局) 県民1人あたり 978 億円 13,550 円
下水道事業(下水道局) 県民1人あたり 761 億円 10,540 円

借金の返済(公債費) 県民1人あたり
2,685億円 **37,190**円
◀前年度比 2.5%増▶

県債残高 県民1人あたり
3兆7,795億円 **52万3,240**円
◀前年度比 1.8%増▶

刷新の会では今後も県債の残高減額につとめてまいります。

■県政相談・皆様のご意見をお待ちしております。

連絡先
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1
埼玉県議会 刷新の会 控室
Tel:048-822-9134/Fax:048-822-9136
E-mail: sasshin@gikai.pref.saitama.jp

